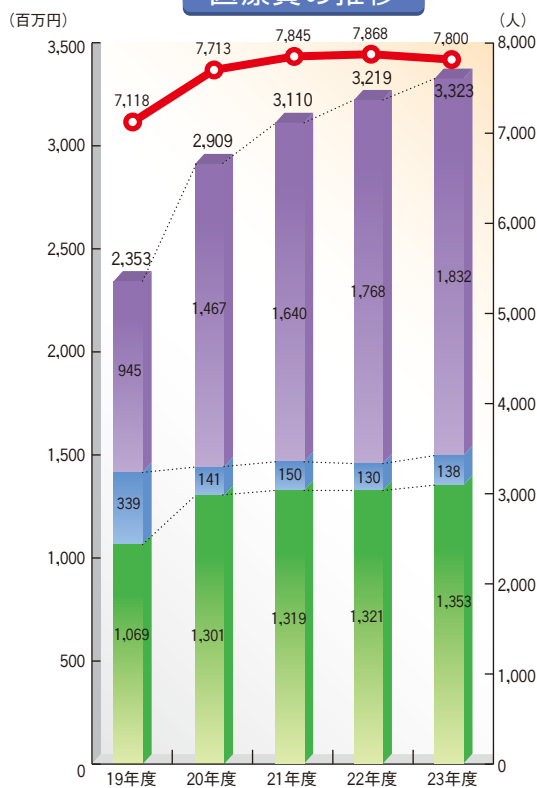


芳 賀 町

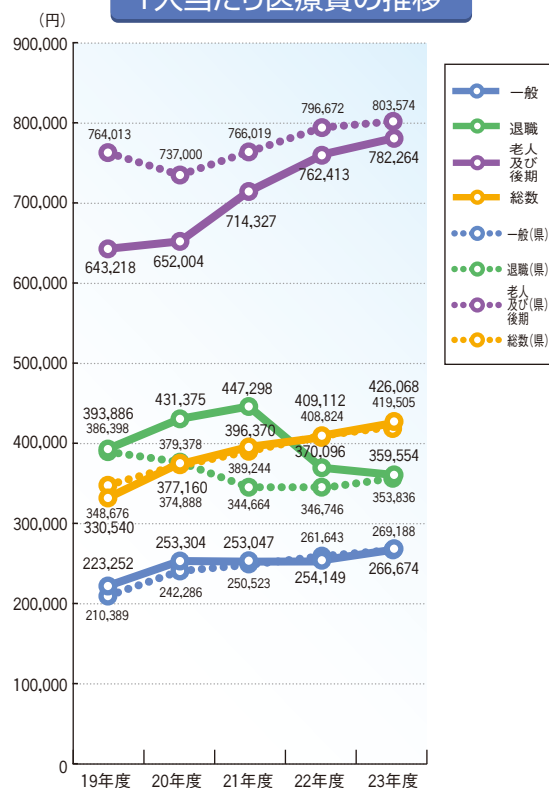
芳賀町



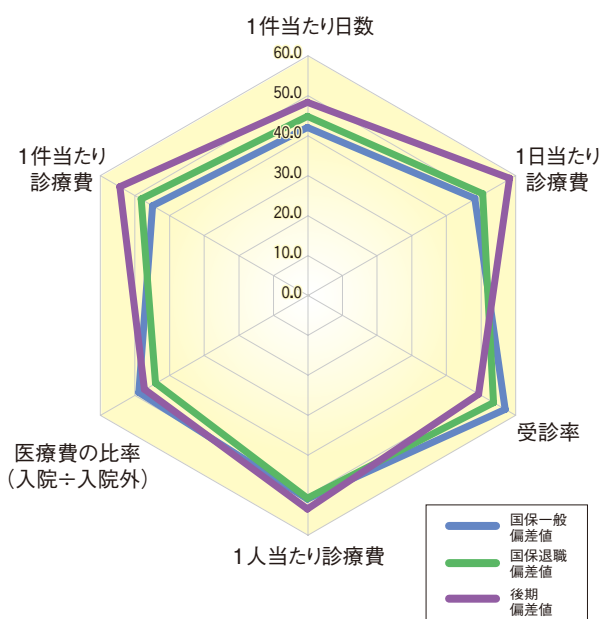
医療費の推移



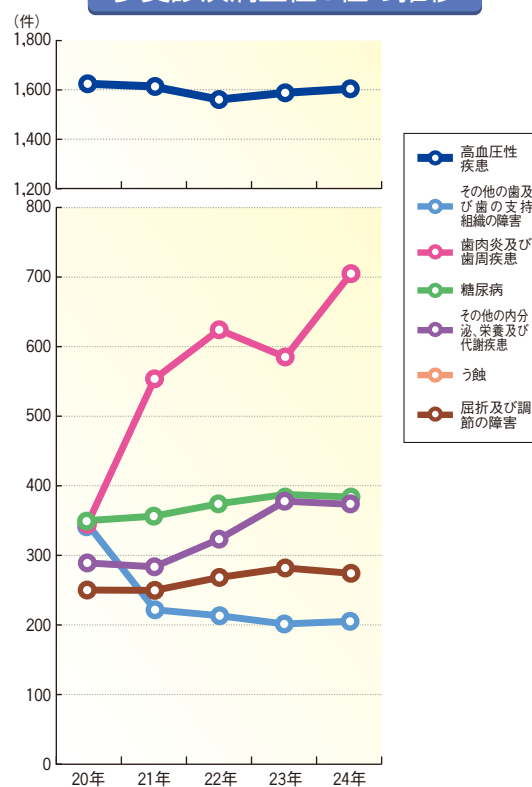
1人当たり医療費の推移



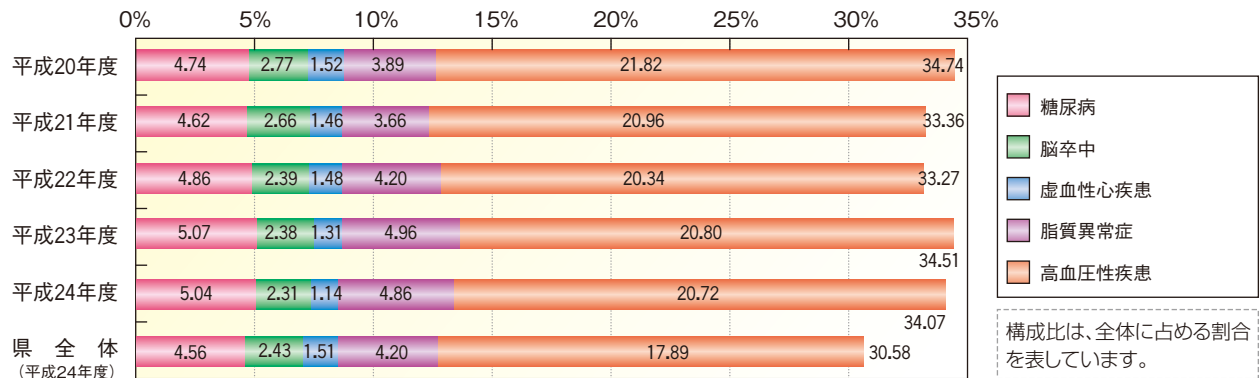
平成23年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)



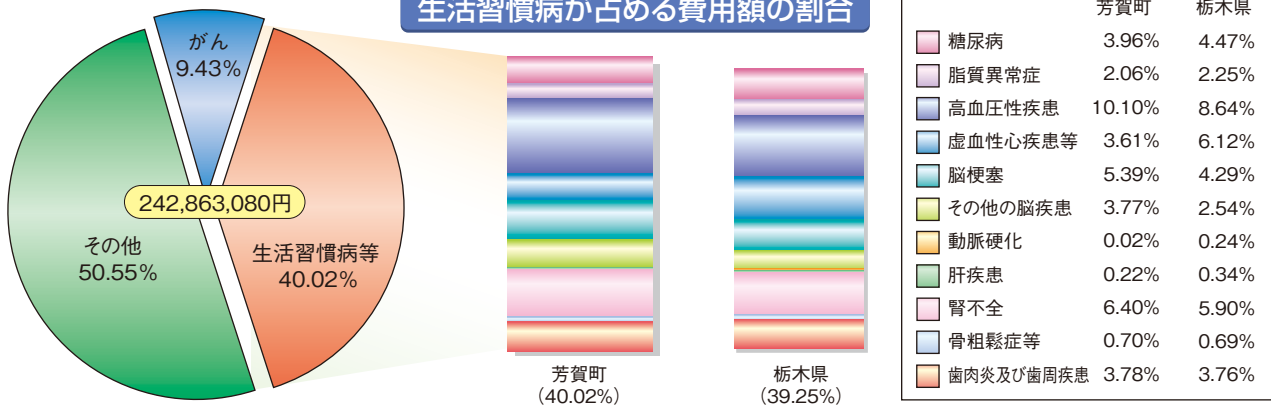
多受診疾病上位6位の推移



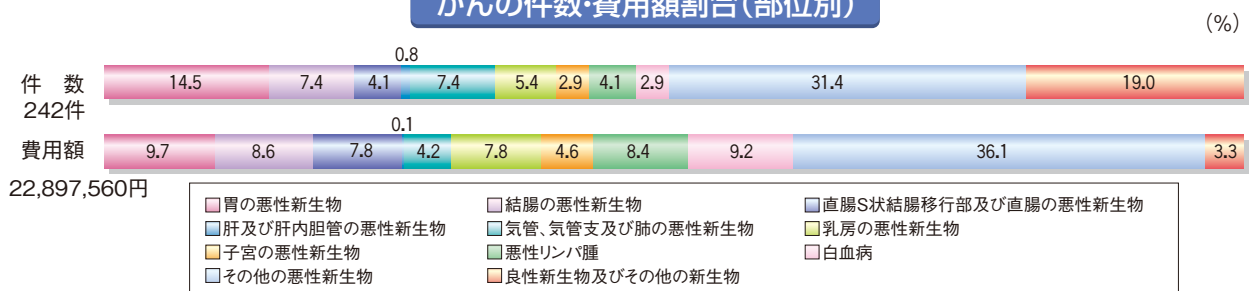
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



芳賀町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,352,838千円(102.4%)、退職138,428千円(106.9%)、後期1,832,063千円(103.6%)で、全体では3,323,329千円(103.2%)と増加している。()は前年度との比較。

平成23年度平均被保険者数は7,800人で、内訳は一般5,073人、退職385人、後期2,342人である。前年度と比較すると全体で99.1%と減少している。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は426,068円(16,956円増)、一般は266,674円(12,525円増)、退職は359,554円(10,542円減)、後期は782,264円(19,851円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、全ての法別において1件当たり日数、医療費の比率は平均を下回る値となっている。

★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位屈折及び調節の障害、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも3位の糖尿病は件数は年々増加傾向にあり、費用額は平成21年から減少していたものの、前年と比べ1.2倍になっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、全ての疾病が前年と比べ減少している。

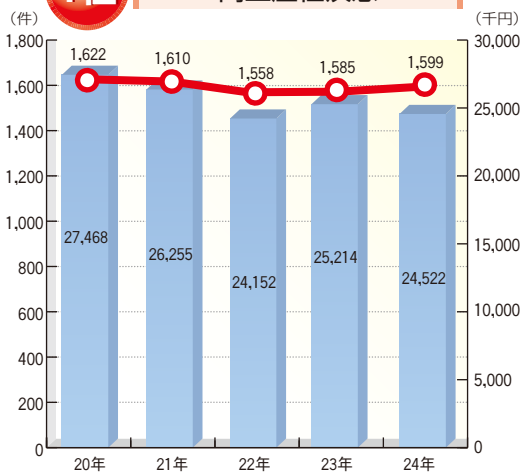
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が242,863,080円で、がんが9.43%、生活習慣病関連が40.02%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患10.10%、腎不全6.40%、脳梗塞5.39%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数・費用額共に、胃の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

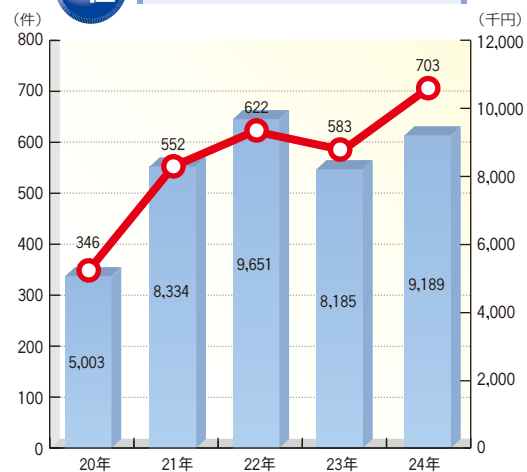
1位

高血圧性疾患



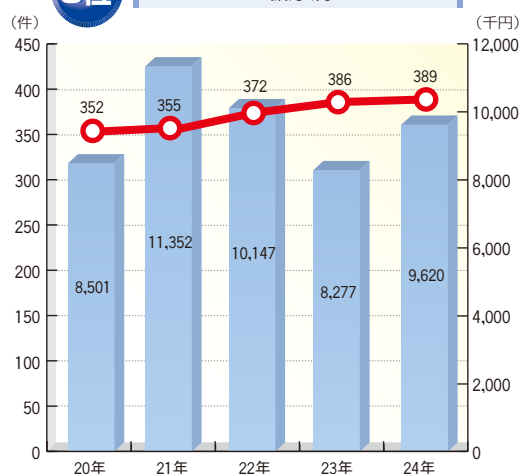
2位

歯肉炎及び歯周疾患



3位

糖尿病



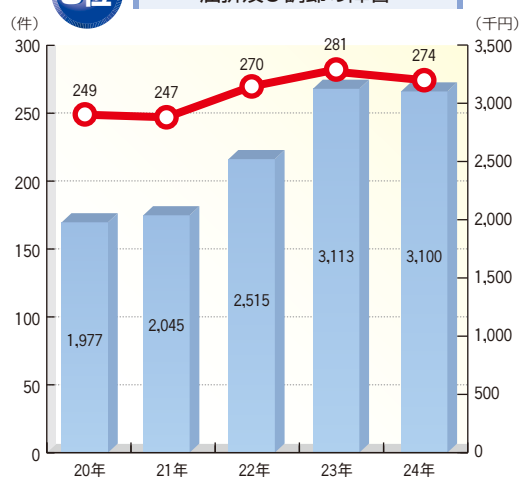
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

屈折及び調節の障害



6位

その他の歯及び歯の支持組織の障害

